

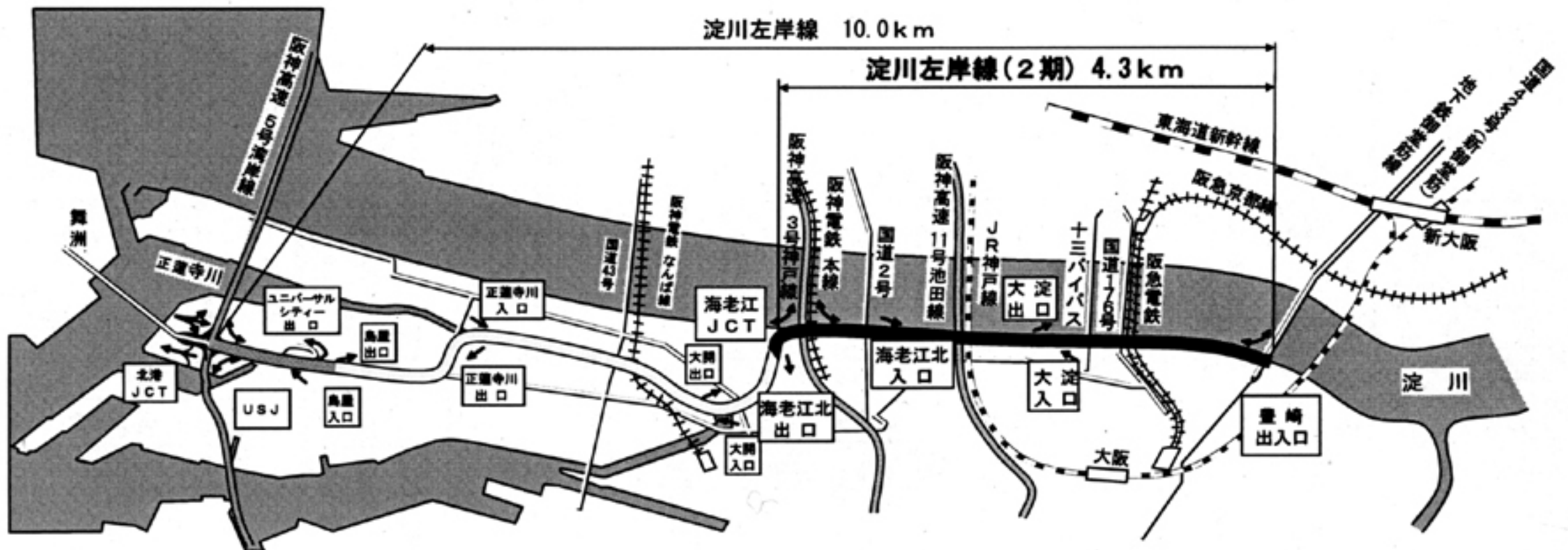
淀川左岸線(2期)事業概要

◆ 事業概要

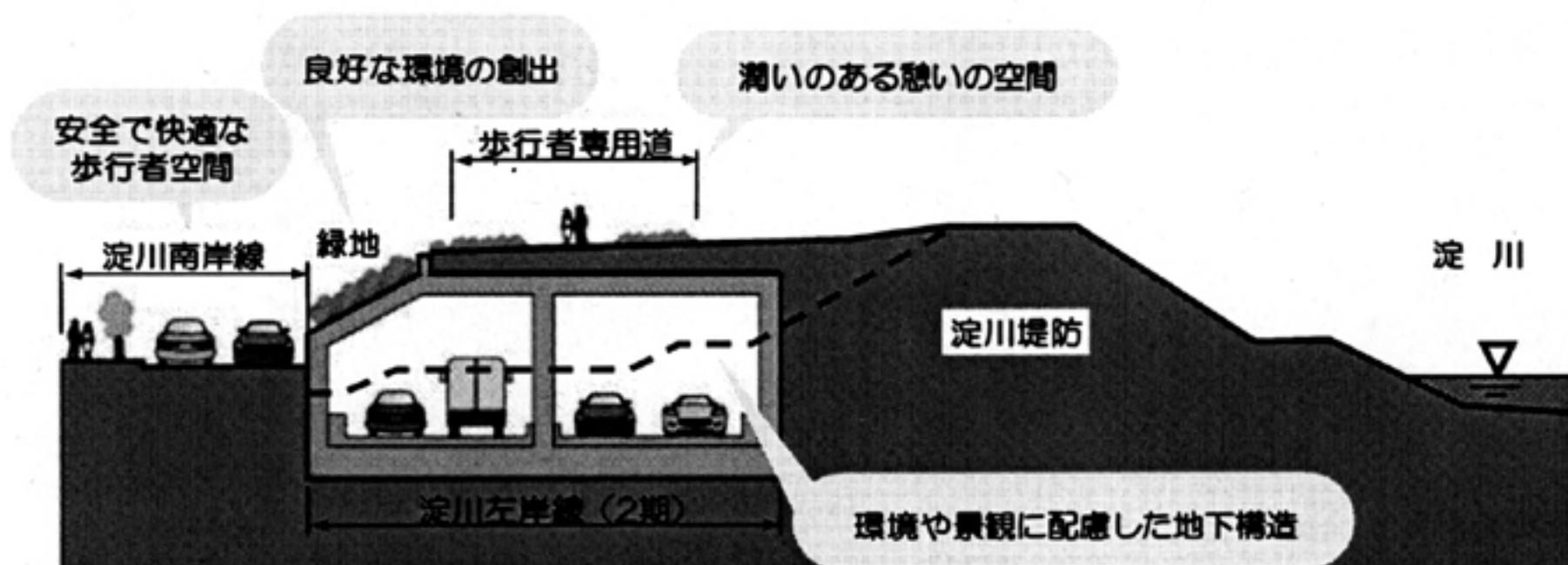
- 淀川左岸線(2期)は、政府の都市再生プロジェクト(第二次決定)に位置付けられている『大阪都市再生環状道路』の一区間を構成し、阪神高速神戸線と淀川左岸線1期を接続する海老江ジャンクションから新御堂筋を結ぶ延長約4.3kmの自動車専用道路。
- 市中心部の渋滞緩和や市街地環境の改善を図るとともに、関西国際空港や阪神港(戦略港湾)と新名神高速道路など国土軸を結び、第二京阪道路や現在事業中の左岸線1期・大和川線とともに、近畿圏の広域道路ネットワーク強化に資する路線。
- うめきた(大阪駅北地区)などの市中心部の開発に対応するインフラとなり、関西の国際競争力強化を高め都市再生に向けて重要な役割を果たす路線。

事業区間	: 此花区高見1丁目～北区豊崎6丁目
道路規格	: 第2種第2級 (設計速度60km/h)
延長・幅員	: 延長約4.3km 幅員約25m
道路構造	: 本体(地下構造)4車線、ランプ部(掘割構造、高架構造)
事業者	: 大阪市(街路事業)、阪神高速道路株式会社(有料道路事業)の合併施行
事業期間	: 平成18年度～平成32年度(予定)

◆ 位置図



◆ 標準断面イメージ図



淀川左岸線(2期)都市計画変更について

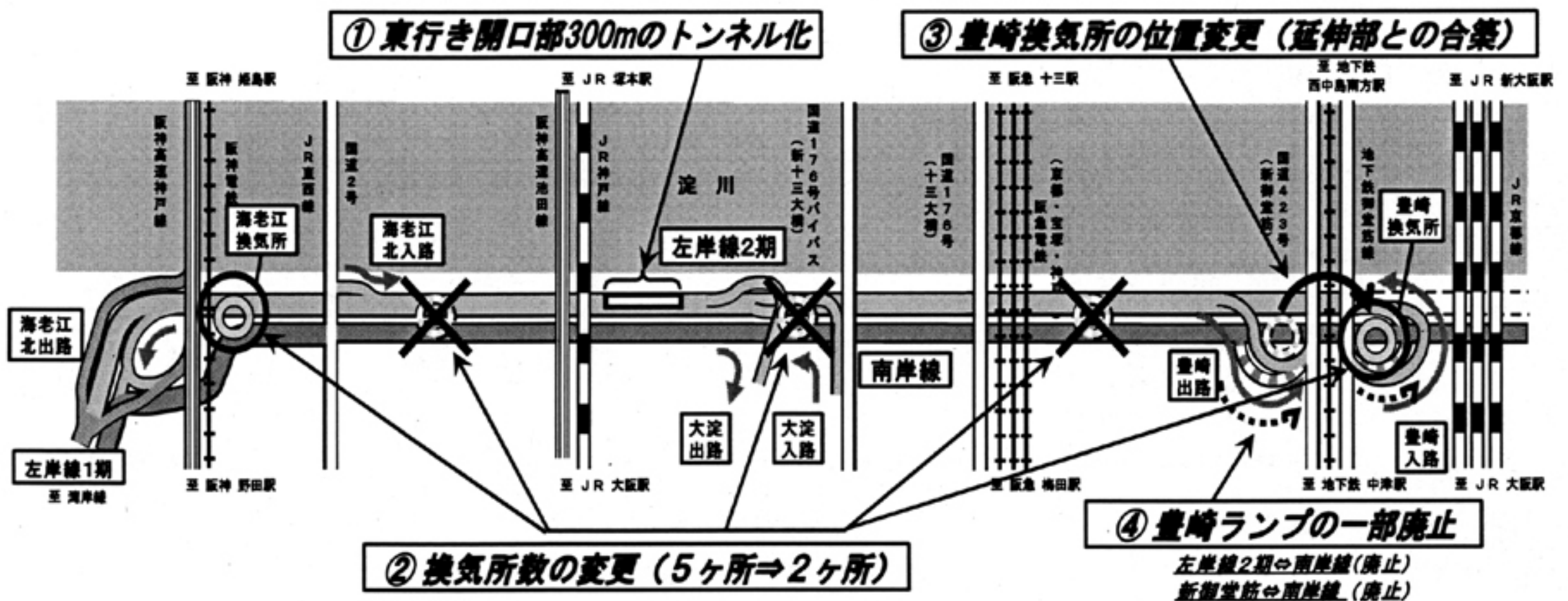
◆ 都市計画変更について

- 左岸線延伸部が都市計画決定を行うことに合わせて、平成8年の左岸線(2期)の当初都市計画以降の換気技術の向上や各種技術基準の改定を踏まえ、開口部の蓋かけや換気所の減数などの都市計画変更を行う。

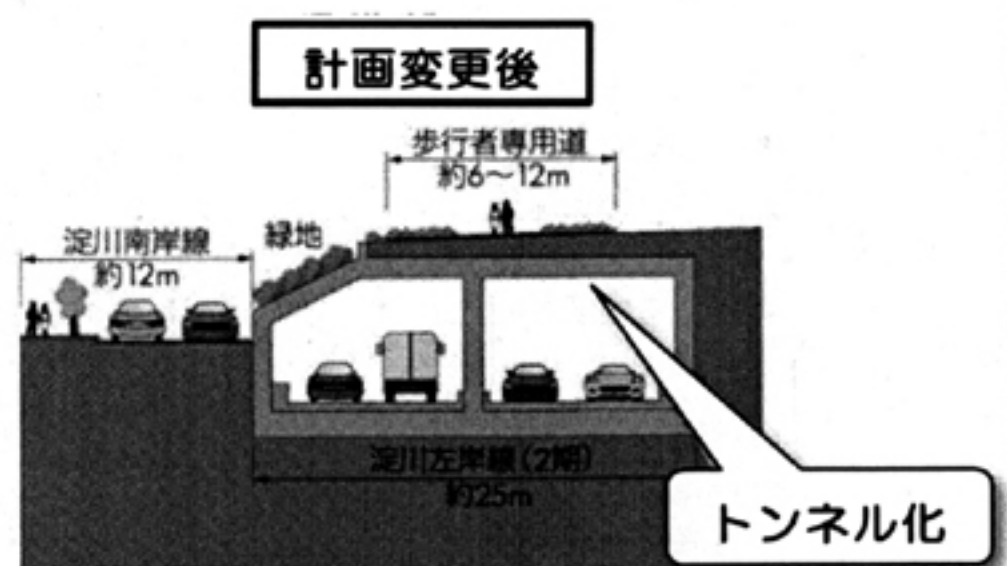
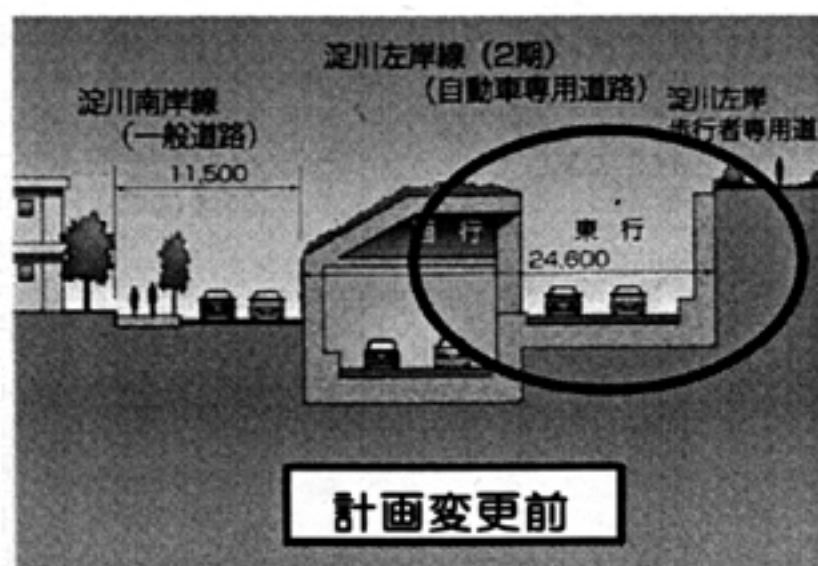
主な変更内容	変更理由
①東行き開口部300mのトンネル化(全線トンネル化)	・周辺環境への配慮
②換気所数の変更(5ヶ所→2ヶ所)	・自動車からの排出量削減 ・換気制御技術の向上に伴う換気計画見直し ・換気方式の変更(横流式⇒縦流式)
③豊崎換気所の位置変更(延伸部換気所との合築)	・延伸部計画に伴う換気所配置の精査
④豊崎ランプの一部廃止 (左岸線2期⇔南岸線) (新御堂筋⇔南岸線)	・延伸部計画に伴うランプ機能、交通処理の精査 ：大淀ランプで西方面との接続機能有 ：南岸線の機能(地域のサービス道路)の明確化

※ 関連する淀川南岸線および淀川左岸歩行者専用道もあわせて変更する。

◆ 都市計画変更の内容(平面模式図)

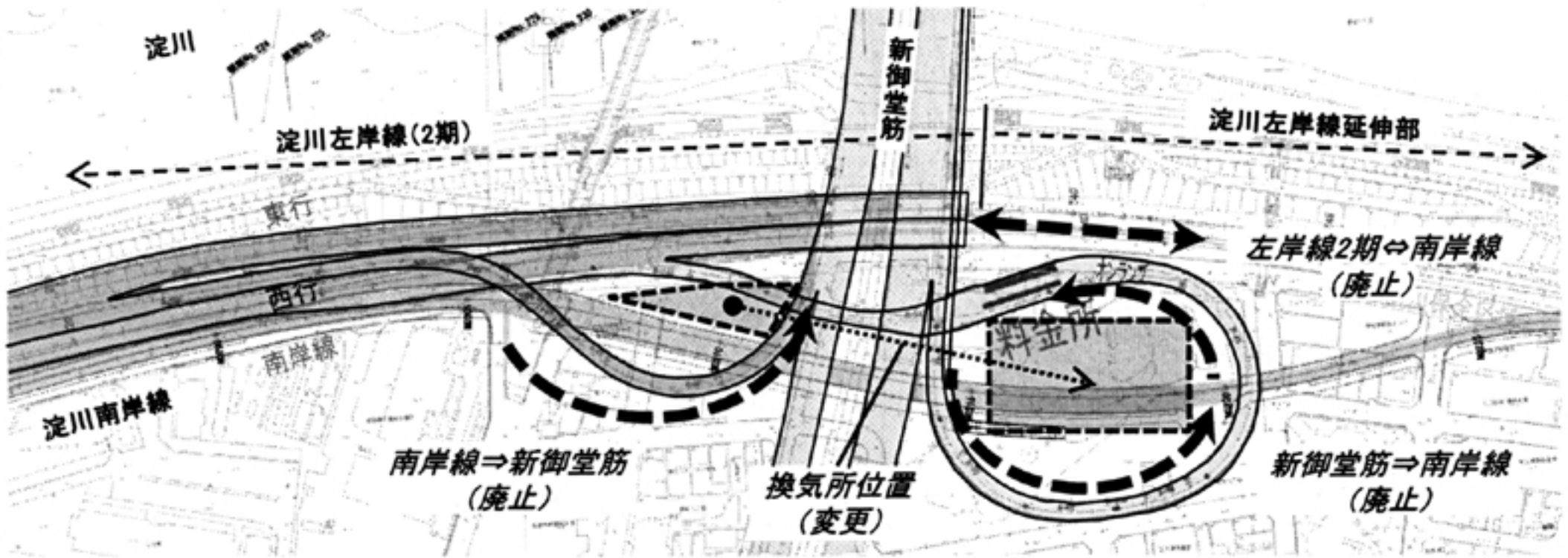


① 東行き開口部300mのトンネル化



- ③ 豊崎換気所の位置変更(延伸部換気所との合築)
- ④ 豊崎ランプの一部廃止(左岸線2期⇄南岸線、新御堂筋⇄南岸線)

---> : 廃止するランプ



豊崎ランプ平面図(都計変更後:2期完成時)

◆完成イメージ図

